

建築士試験の大学院における実務経験に係る修得単位証明書見本<平成21(2009)年以降の入学者が対象>

大学院・課程・専攻名	〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻			専門領域	意匠
氏名(しめい)	建築 太郎(けんちくたろう)	入学年月日	平成〇年〇月〇日	コード番号	(注4) 00-00
生年月日	平成〇年〇月〇日	修了年月日 (退学年月日)	(注1) 平成〇年〇月〇日	確認審査結果 通知日	(注5) 平成〇年〇月〇日
学生番号等(任意)		在学期間	(注2) 〇年〇か月		

建築実務に係る科目	(注6) 科目名	(注6) 単位	(注9) 修得単位	(注10) センター 確認欄	要件
①インターンシップ	建築設計インターンシップⅠ	4	4		
	建築設計インターンシップⅡ	6	6		
	建築設計インターンシップⅢ	4	4		
	建築設計インターンシップⅣ	4	—		
	小計 (a)	18	14		実務2年:14単位以上 実務1年:4単位以上 上限なし
②インターンシップ 関連科目 (演習・実習・実験)	建築設計演習Ⅰ	4	4		
	建築設計演習Ⅱ	4	4		
	建築設計演習Ⅲ	4	—		
	(注7) 他年入学者用の関連科目(演習)1	4	4		他年入学者用の関連科目(演習)
	(注7) 他年入学者用の関連科目(演習)2	4	4		他年入学者用の関連科目(演習)
	(注8) 他の専門領域の関連科目(演習)1	4	4		他の専門領域の関連科目(演習)
	(注8) 他の専門領域の関連科目(演習)2	4	4		他の専門領域の関連科目(演習)
	小計 (b)	28	8		上限8単位まで
③インターンシップ 関連科目 (講義)	建築設計特論Ⅰ	2	2		
	建築設計特論Ⅱ	2	2		
	建築意匠論	2	2		
	建築技術者倫理	2	2		
	(注7) 他年入学者用の関連科目(講義)1	4	4		他年入学者用の関連科目(講義)
	(注7) 他年入学者用の関連科目(講義)2	4	4		他年入学者用の関連科目(講義)
	(注8) 他の専門領域の関連科目(講義)1	4	4		他の専門領域の関連科目(講義)
	(注8) 他の専門領域の関連科目(講義)2	4	4		他の専門領域の関連科目(講義)
小計 (c)	24	8		上限8単位まで	
合計 (a+b+c)		70	30		実務2年:30単位以上かつ 在学2年以上 実務1年:15単位以上かつ 在学1年以上
	実務経験年数		(注11) 2年		

上記のとおり在学し、実務経験に係る科目の単位数を修得したことを証明します。

証明年月日	平成〇年〇月〇日
証明者 (職名・氏名・印)	〇〇大学大学院工学研究科長 建築 次郎(印)

## [ 証明書発行の注意事項 ]

(注1) 修了年月日または退学年月日	<p>修了の場合は、「修了年月日」を和暦で明記して下さい。</p> <p>中途退学の場合は、「退学年月日」を和暦で明記して下さい。</p> <p style="color: red;">在学中の場合は、現在(発行時点)の「年月日」を和暦で明記して下さい。</p>
(注2) 在学期間	在学期間を明記して下さい。(休学等の期間は除いて下さい。)
(注3) 専門領域	予め、「意匠」「構造」「設備」のいずれかの専門領域が明記してあります。
(注4) コード番号	<p>当センターから通知した確認結果の公文書に記載されている「コード番号」が、予め、明記してあります。</p> <p>例: 13-1 「平成25(2013)年度入学者用」-「大学院課程ごとの番号」 14-1 「平成26(2014)年度入学者用」-「大学院課程ごとの番号」</p>
(注5) 確認審査結果通知日	当センターから通知した確認結果の公文書の「年月日」が明記してあります。
(注6) 科目名、単位	当該大学院課程(専門領域)の「建築士試験の実務経験要件を充たす科目」の「科目名」及び「単位」がすべて記入してあります。
(注7) 他年入学者用の関連科目の追加	インターンシップ科目の履修を指導する指導教員等の事前相談のうえ、他の入学年を対象とした関連科目を修得した場合は、1行空けたうえで、追加して明記してください。なお、予め大学院実務経験確認審査委員会において確認審査された同一分類の関連科目である場合に限ります。
(注8) 他の専門領域の関連科目の追加	インターンシップ科目の履修を指導する指導教員等の事前相談のうえ、他の専門領域の関連科目を修得した場合は、1行空けたうえで、追加して明記してください。なお、予め大学院実務経験確認審査委員会において確認審査された同一分類の関連科目である場合に限ります。
(注9) 修得単位	<p>修得した科目の「単位数」を記入して下さい(修得していない科目は、「-」と明記して下さい。)</p> <p style="color: red;">関連科目については、修得単位の上限を超えて修得した場合においても、小計は「8単位」と明記して下さい。 (演習・実習・実験: 上限8単位、講義: 上限8単位)</p>
(注10) センター確認欄	記入しないで下さい。
(注11) 実務経験年数	<p>所定の要件を充たした事を確認した上で、「実務経験年数」を記入して下さい。</p> <p>実務2年: 30単位以上 かつ 在学2年以上</p> <p>実務1年: 15単位以上 かつ 在学1年以上</p>